明るく　仲よく　たくましく　―「心のふるさと」となる　あなた　を大切にする学校―
日　仏　文　化　学　院
パ　リ　日　本　人　学　校
平成２９年度　学校だより　第１０号
平成２９年１２月２２日（金）発行
校長　深井　誠一郎

世界人権デー　人権週間に向けた取り組み

毎年１２月１０日は「世界人権の日」です。これは１９４８年(昭和２３年)１２月１０日の第３回国際連合総会で世界人権宣言が採択されたことを記念して、１９５０年(昭和２５年)の第５回国際連合総会において、毎年１２月１０日を「世界人権の日」と定め、記念行事を行うことが決議されたためです。日本では世界人権宣言が採択された翌年の１９４９年(昭和２４年)、法務省と全国人権擁護委員連合会が１２月１０日を最終日とする一週間(１２月４日～１０日)を「人権週間」と定めました。日本も含め世界の国々で、人権について考える様々な取り組みが行われています。

本校では１２月４日(月)の学部別朝会で、それぞれ「人権週間」についての話がありました。小学部では自分を大切にするとともに友達も大切にするということ、中学部では友達の名前の呼び方について考えようという話でした。また、更に小学部ではそれぞれの学年で発達段階に合わせ、学活や道徳の時間に人権に関わる学習を行いました。１年生は一人ひとりの違いを認め、友達を大切にするということを学びました。２年生は友達にやさしく接するということから、言葉の暴力について学びました。３年生は人権に関するビデオを視聴し、友達の大切さを学びました。４年生は友だちを大切にするということを考えることを通して、互いの呼び名に気をつけることを学びました。５年生はメールでの友だちとのやり取りから、相手を傷つけてしまう可能性があることを学びました。６年生は人権の意味を考えた後、どんな人権があるか意見交流をしました。また、社会にはどんな権利が必要かも考えました。

人権週間の取り組みにより、子どもたちは一人ひとりの違いを認め、それぞれの違いを大切にすることや、自分も友だちも大切な存在であるということを学びました。

３年生に贈る会　中学部

１２月８日(金)、中学部で『３年生に贈る会』が開催されました。これは中学部生徒会が企画し、お世話になった３年生に１・２年生から感謝の気持ちを伝える会でした。３年生の中にはこれから日本に帰国し、本格的に高校受験を迎える生徒が多くいます。それを励ます気持ちも込められた会でもありました。

プログラムは先生方からのビデオメッセージ、３年生に関するクイズや劇、歌、３年生へのメッセージカードの授与、３年生一人ひとりからの言葉という内容でした。「３年生 Love」が今回のテーマというだけあり、３年生の特徴をよく捉えた内容で、笑顔や笑い声が溢れた素晴らしい会になりました。最後の３年生からの言葉では、パリ日の思い出や中１・２年生に託す思いを語る３年生に、思わず目頭が熱くなる場面もありました。３年生の健闘を期待しています。

セットマール校訪問交流　小学部５・６年生

岡　健

１２月１日(金)、小学部５・６年生がセットマール校を訪問し、高校生と交流しました。今回交流した高校生は、第３外国語として日本語を勉強している皆さんで、オープニングから日本語でのスピーチや会話があり、終始和やかな雰囲気でした。自己紹介のゲームに始まり、全員でブルターニュ地方のダンスを教わったりと、たくさんの貴重な経験をさせていただきました。セットマール校の高校生は日本語を勉強している上に、日本文化にも興味を持っている方々で、あちこちで会話に花が咲いていました。２月には本校にお迎えする予定です。５・６年生にはホストとして頑張ってほしいと思います。

小学部３年生社会見学（ロダン美術館）

１２月６日(水)、小学部３年生はパリ７区にあるロダン美術館に出かけました。ロダン美術館はロダンがアトリエとして使い、そして暮らしたビロン館をそのまま美術館としています。ロダンの有名な作品である『考える人』『地獄の門』『接吻』『大聖堂』や、ロダンが収集したゴッホの『タンギー爺さん』等が展示されています。子どもたちは２グループに分かれ、館内と外を見学しました。館外の見学では、宇都宮事務官からロダンの作品について説明を受けました。館内では見学の途中で感想をメモしたり、気に入った作品をスケッチしたりしました。見学態度も大変立派でした。フランスならではの良い社会見学となりました。

小学部４年生社会見学（サンカンタン消防署）

１２月１３日(水)、小学部４年生は地元のサンカンタン消防署を見学しました。４年生は社会科の単元「くらしを守る」で、地域の人々の暮らしや安全を守るための仕事について学習しました。今回は実際に消防署を見学しお話を聞くことで、教室での学習がより確かなものになりました。

消防署では救急車や消防車などを見せていただき、その装備についても具体的に説明いただきました。また、消防士のヘルメットや消防服も着せていただき、子どもたちは大変喜んでいました。緊急指令センターでは、火事や事故などの災害の際に、どのようにして迅速に出動するかを分かりやすく説明いただきました。最後には「熱心に説明を聞いてくれたので嬉しかった」と、お褒めの言葉をいただき、消防士さんが実際に腕につけていたワッペンをはずし、プレゼントしてくださいました。１５日(金)には岐阜県の中津川消防署とネットをつなぎ、テレビ電話により更に学習を深めることもできました。

今年もお世話になりました

本日で第２学期が終了し、明日より冬休みとなります。今年も一年間、保護者や理事会の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。皆様方のお陰で、子どもたちは元気で楽しい学校生活を過ごすことができました。毎日バスモニターを務めてくださる保護者の皆様やバス役員、各号車の班長さん、送り迎えをしてくださる保護者の皆様のお陰で、子どもたちは安全に登下校できました。また、小学部の子どもたちが毎回楽しみにしている絵本の読み聞かせや図書室の整備では、図書ボランティアの皆様に本当にお世話になりました。ありがとうございました。皆様方のお陰で、子どもたちが図書室をよく利用するようになりました。その他の場面でも、本校の保護者の皆様は進んで学校教育活動に協力してくださいます。ありがたいことだと感謝しております。来年もどうぞよろしくお願いいたします。それではご家族お揃いで、良い年をお迎えください。

※　来年１月の行事予定は、安全管理のため削除しました。